



「アウティング」 なぜいけないの？

～LGBTQの基礎知識と正しい理解～



「職場で知ったら？」 「カミングアウトされたら？」 「他の人がアウティングしてたら…」

「アウティング」とは、LGBTQの性的指向や性自認を、本人の了解を得ることなく勝手に暴露する行為です。そしてそれは、重大な人権侵害にあたります。

もし、職場で、家族から、友人から、カミングアウトされたり、偶然知ってしまったり、噂を聞いてしまった時、どうすればいいのでしょうか？ 性の多様性を正しく理解し、一人ひとりがどのような視点から行動すべきかを考えます。

日時 2026年3月20日(金・祝) 14:00～16:00

会場 はあもにい2階学習室

料金 無料 **定員** 20名(先着順・事前予約)

対象 どなたでも

託児 無料(1歳～未就学児対象) 3月10日までに要事前予約(先着順)

申込 2月5日(木)午前9:00～申込み開始
電話または下記申込フォームにて受付

《講師》

木山直子さん

くにたち男女平等参画ステーション
パラソルステーション長



国立市「くにたち男女平等参画ステーション・パラソル」ステーション長。高校まで熊本で暮らす。

さまざまな生きづらさに関する相談を聴き、ジェンダー平等、多様性の理解の必要性を感じ、日々啓発事業、居場所づくりを行なう。研修や学校への出前授業なども積極的に行なっている。男子4人の子育て経験から、親たちの気づきの役に立ちたいと考えている。

著書：「熊本あるある」「ジェンダー平等のまちをつくる（6章、7章共著）」「一橋大学アウティング事件がつむいだ変化と希望10年の軌跡」

